

国立大学法人 岩手大学工学部（女性限定）教員公募要領

1. 募集人員：助教（テニユア・トラック）、准教授、または教授 1名（女性限定）
2. 所属：理工学部 理工学科 数理・物理コース（学士課程）
総合科学研究科 理工学専攻 数理・物理コース（修士課程）
理工学研究科 自然・応用科学専攻 数理・物理科学分野（博士課程）
3. 専門分野：磁性、超伝導および強相関係関連、半導体、光物性および原子物理関連
物性実験または物性理論

4. 教育担当科目

助教の場合

専門科目：物理学実験、ソフトパス理工学概論、ソフトパス理工学実践、
特別講義 II、物理・材料理工学実験、専門英語セミナー
卒業研究など（学部）

准教授または教授の場合

専門科目：学部 物性物理に関する専門科目（量子物理学、電子物性学）
ソフトパス理工学概論、ソフトパス理工学実践、特別講義 II
物理・材料理工学実験、専門英語セミナー、卒業研究（学部）
大学院（修士課程）物性物理学特論、特別研修、特別研究
大学院（博士課程）物性物理科学特論

教養教育科目：教養教育等の全学実施体制を図るため、採用分野を踏まえ、「教養教育科目」又は「専門基礎科目」から1科目以上を必ず担当していただきます。

さらに、多様化する学びのニーズに応えるとともに、多様かつ高度なメディア活用を図るため、教養教育科目の学問知科目（学問知として、応募者の研究専門分野について、所属する学部以外の低年次学生にも理解できる難易度の講義科目を想定）を担当いただく場合には、遠隔授業用オンデマンドコンテンツの作成及び動画シラバス（概要紹介）を必ず作成していただきます。遠隔授業用オンデマンドコンテンツは、1単位（1回100分全7回）×2科目（2単位分）以上、又は2単位（1回100分全14回）×1科目（2単位）以上の授業内容です。

5. 応募資格

- (1) 女性に限る（男女雇用機会均等法第8条に該当。本学における女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための措置として、女性に限定した採用を行う）

- (2) 博士の学位を有する方または 2026 年 3 月 31 日までに取得見込みの方
- (3) 学部学生および大学院生の教育研究指導に意欲的に取り組み、強相関量子系など物性分野のフロンティアを開拓するとともに、独創的、先進的な研究を推進できる方
- (4) 大学構成員として、適切に組織運営を担うことができる方
- (5) 地方大学としての本学のミッションを十分理解して教育・研究および大学運営に対応できる方
- (6) 国籍は問わないが、日本語と英語で研究指導及び教育指導ができる方

6. 着任時期：令和 8 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期

7. 任期：

助教の場合

5 年。ただし、採用から 3 年経過する日までに中間評価、テニユア・トラック教員としての期間満了日の 6 ヶ月前までにテニユア審査を行い、任期中にテニユア付与に必要とされる目標値を達成したと判断された場合は、テニユア（助教、任期なし）が付与されます。なお、中間評価において、特に優秀な評価を得た場合は、その時点でテニユア付与の適格性について審議する場合があります。本学のテニユア・トラック制に関する規則は、下記 URL をご覧ください。

【国立大学法人岩手大学テニユア・トラック制に関する規則】

<https://www.iwate-u.ac.jp/about/disclosure/files/regulations/tenuretrack.pdf>

准教授、教授の場合

なし

8. 待遇

給与・手当：本学規定に基づき支給（年俸制。ただし退職手当は退職時に支給）

勤務時間：専門業務方裁量労働制 みなし労働 1 日 7 時間 45 分

保険：雇用保険、社会保険、労働者災害補償保険及び文部科学省共済組合に加入

休日：土日祝、年末年始等

9. 提出書類：

- (1) 履歴書（写真貼付、E-mail アドレス、所属学会を記入）
- (2) 研究業績リスト（査読付き学術論文、著書、解説・総説、国際会議論文、学会発表論文に分類して記載）なお、応募者が執筆責任者の場合には、論文の著者名に「*」を付記すること。また学術論文について、掲載誌の impact factor を付記すること。
- (3) 最近 5 年間の代表的論文の別刷 3 編以内（コピー可）

(4) その他参考となる資料（招待講演、受賞実績、科学研究費等の外部資金取得実績、特許、学会活動、社会貢献活動などの一覧）

なお、科学研究費、共同研究費などの外部資金については、代表・分担を明記すること。

(5) これまでの研究業績の概要及び着任後の研究に対する抱負（1,500字程度）

(6) これまでの教育経験及び着任後の教育に対する抱負（1,000字程度）

(7) 応募者について問い合わせ可能な方2名の氏名、所属、連絡先

10. 応募期間：令和7年10月1日（水）～ 令和7年12月5日（金）必着

11. 選考方法：一次選考（書類審査）を通過した候補者について、二次選考（面接：プレゼンテーションを含む）による最終選考をおこないます。これまで、ライフイベントのための休暇・休業（産前産後休暇や育児休業、もしくは、介護休業）を修得していた場合には、選考過程で考慮しますので、その旨を履歴書に明記してください。

【若手教員採用促進に関する取組】

・最大200万円のスタートアップ経費（研究費）の支給

テニュア・トラック教員（講師・助教）に対し、研究費として採用日から2年間分200万円を一括支給

【女性教員採用促進に関する取り組み】

岩手大学ではダイバーシティを推進しています。本学では、女性研究者の増加・定着のための様々な支援をおこなっております。

・最大20万円の定着支援経費（研究費）の支給

本学に赴任する女性講師・助教に対し、研究費として、採用日から2年間分20万円を一括支給

・産前産後休暇、育児休業及び介護休業を取得していた場合には、選考の過程で考慮

（ただし、履歴書に取得期間を明記すること）

・ワーク・ライフ・バランスに関する各種支援：<https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/wlb/>

両住まい手当制度、次世代育成支援（出産・育児との両立支援）・介護支援、学内保育所、学内保育スペース等

・女性研究者のキャリア支援：<https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/womenresearchers/>

研究支援員・補助員配置制度、女性活躍変形バイアウト制度、女性研究者グローバルキャリア支援海外派遣制度等

※文部科学省ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ「女性リーダー育成型」を活用した支援を随時実施予定：<https://iwatewomensleadership.iwate-u.ac.jp/>

12. 応募書類の提出先および問合せ先

〒020-8551 盛岡市上田4-3-5 岩手大学理工学部 理工学科 数理・物理コース 中西 良樹

Tel: 019-621-6398 E-mail: yoshiki@iwate-u.ac.jp

※ 封筒の表に「助教、准教授または教授 応募書類在中」と朱書きし、レターパックプラス、簡易書留等により送付してください。なお、提出書類は返却しません。

13. その他：

- ・ 応募書類は全て郵送で受け付けます。
- ・ 応募書類により取得する個人情報は、採用者の選考及び採用の手続きに利用するものであり、この目的以外で使用することはありません。
- ・ 応募書類は返却されません。
- ・ 面接（対面式）の際の旅費等の経費は応募者の負担となります。